

閉塞性睡眠時無呼吸症候群治療について



確認しましたら□にチェックをつけてください

池上総合病院 糖尿病・内分泌内科

□ ゼップバウンド®は閉塞性睡眠時無呼吸症候群の治療薬です。ゼップバウンド®投与による減量で、閉塞性睡眠時無呼吸症候群の改善を目指します。週1回ご自宅で皮下自己注射を行っていただきます。

□ 投与開始前

肥満症の治療の基本は食事・運動療法です。3ヶ月以上肥満症外来へ通院、食事・運動療法を継続し、さらに管理栄養士による栄養指導を3か月に1回以上受けた上で適応があれば投与開始が可能となります。

□ 投与開始後

投与開始4か月は**1か月毎**、以降は**2か月毎の通院**が必要です。

原則、通院毎に採血(必要に応じて採尿)、体組成による体重および体脂肪率の測定、診察を行います。

2か月に1回以上の頻度で管理栄養士による栄養指導が必須です。

治療効果判定のため、開始6～7か月後に**1泊2日入院でのポリソムノグラフィー検査が必須**となります。

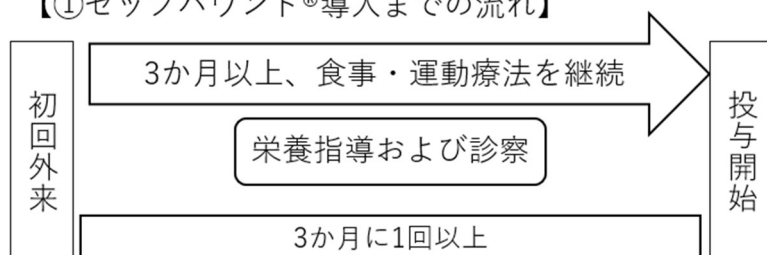
□ 通院、投薬にかかる費用について

通院に関しては、**受診毎に約1,000～4,000円(治療薬開始前)、約5,000～8,000円/月(開始後)**

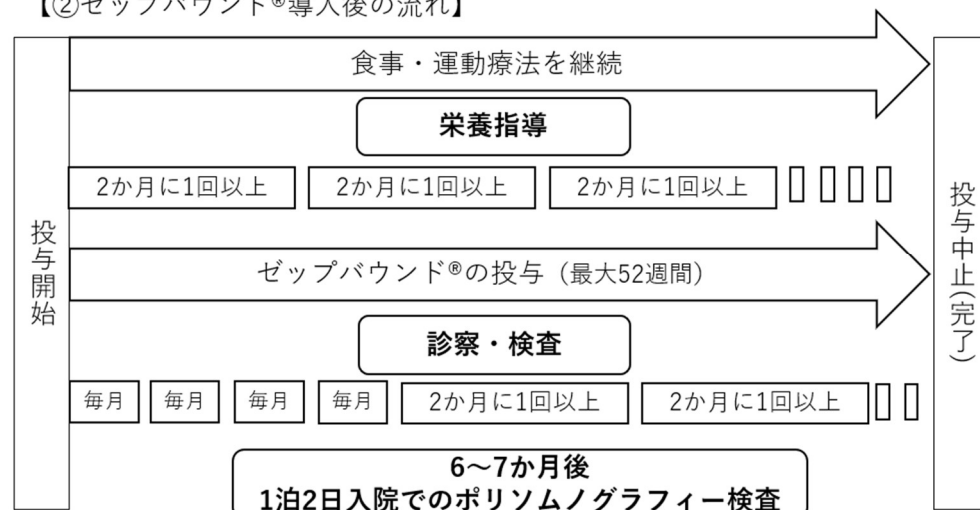
+薬代 導入時は約3,000～10,000円/月、以降は約8,000～13,000円/月となります。

(※すべて3割負担での計算、料金は目安となります)

【①ゼップバウンド®導入までの流れ】



【②ゼップバウンド®導入後の流れ】



□ 上記内容について理解した上で、治療を申し込みます。

患者署名: _____